

報 道 資 料

発表日：令和7年2月7日

担 当：食農部

農業水産振興課 農業技術支援係

岡田・林

内線 3841/3848 ダイヤルイン0742-27-7442

畜産課 防疫衛生・畜産振興係

小渡・野

内線 3881/3886 ダイヤルイン0742-27-7450

本県における耕畜連携の取組を促進します！

～第3回「奈良県耕畜連携モデル推進会議」の開催について～

昨今の飼料や肥料の価格高騰が農業経営へ甚大な影響を与えており、自給飼料や畜産堆肥の利用による農業経営の改善が喫緊の課題となっています。

また、耕種農家においては米価安定のため主食用米の需要に応じた主食用米以外の品目への作付転換、畜産農家においては家畜排泄物の有効活用や家畜環境の改善のための畜産堆肥の利用拡大が求められています。

このような課題を解決するため、下記のとおり、関係団体や農家、行政機関の参加による第3回「奈良県耕畜連携モデル推進会議」を開催し、耕種農家と畜産農家の連携を強化するとともに、飼料作物と堆肥とを循環させる耕畜連携の取組を促進します。

記

1 開催日時

令和7年2月14日（金）午前10時00分から

2 開催場所

奈良県農業研究開発センター 交流・サロン棟 A研修室

（桜井市池之内130-1）

3 出席者（予定）

農畜産関係団体、農畜産業者（畜産農家、耕種農家、集落営農組合）、

行政機関（近畿農政局、県、市町村）、学識経験者

計40名程度

4 その他

会議の最初から最後まで取材可能です。

なお、準備の都合上、取材を希望される方は、事前に担当者までご連絡ください。